

できるだけ「手書き」ではなく、
パソコン等で作成したものをご提出ください

番号

きらめき活動助成事業助成金交付申請書
【課題解決支援「はな」プログラム】

令和 8 年 3 月 10日

公益財団法人山口きらめき財団
理事長 様

所在地 〒753-0000
〇〇市××町 89-12
団体名 山口きらめきグループ
代表者職氏名 代表 岡山 花子

きらめき活動助成事業助成金の交付を受けたいので、きらめき活動助成事業助成金交付要綱第8条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

助成を申請する事業の名称を記入。
「(別紙2) 事業計画書」の、「申請する事業の名称」と同一にしてください。

1 申請する事業の名称	古民家「えんがわ」地域にぎわいづくり					事業
2 助成金申請額	277,000	円	全て揃っているかを確認後、○をつけてください。足りない資料は作成してください。			
3 添付書類	(1) 団体概要書 (別紙1) [○] (2) 事業計画書 (別紙2) [○] (3) 事業収支予算書 (別紙3) [○] (4) 令和8年度の団体全体の収支予算書 [○] ※ (3) とは別に団体独自で作成している書類 (5) 会員・役員名簿 (現在のもの) [○] (6) 組織の運営に関する規則等 (定款・規約・会則等) [○] (7) その他申請に必要なもの [○]					
※ 揃っているか確認し、[]に○を付け	この欄で3回以上の交付があった場合は、今回申請することができません。					
4 過去5年間の当財団からの助成金交付状況	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	交付額	250,000	0	300,000	0	0

※既に当財団から3回以上助成金の交付があった場合には、今回申請できません。

<申請事業に関する他機関・団体への補助金・助成金の申請状況>

機関・団体名	公益財団法人〇〇財団	公益財団
助成事業名・金額	▽×助成金 100,000 円 (令和8年4月申請予定)	▽×助成 (令和8年)

日中に問合せをすることがありますので、連絡がとれる携帯番号やメールアドレスを必ず記入してください。

<事務担当者連絡先> ※日中必ず連絡が取れる箇所や携帯電話の番号

住所	〒 753-0000 〇〇市※×町 12-34				
職氏名	役職 (事務局長) 氏名 (島根 治郎)				
T E L	090-3456-〇〇××	F A X	083-900-▽▽××		
メールアドレス	kiramekikai@gmail.××				

*連絡は主にメールで行います。メールのチェックは細目に行うようにしてください。

団 体 概 要 書

ふりがな	やまぐちきらめきぐるーぷ		ふりがな	おかやま はなこ	
団 体 名	山口きらめきグループ		代表者職氏名	役職： 代表 岡山 花子	
団体所在地	〒753-0000 〇〇市××町 89-12				
設立年月日	2001年5月1日		会 員 数	30 人 うち 18 歳～30 歳まで 3 人	
団 体 の 設 立 趣 旨 や 活 動 目 的	団体の規約や会則等に記載されている目的や趣旨等を記入してください。		活動分野 ※該当する活動分野に全て☑を付けてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 保健、医療または福祉 <input type="checkbox"/> 社会教育 <input checked="" type="checkbox"/> まちづくり・中山間地域づくり <input checked="" type="checkbox"/> 観光振興 <input type="checkbox"/> 学術、文化、芸術、スポーツ <input type="checkbox"/> 環境保全 <input type="checkbox"/> 災害救援・防災 <input type="checkbox"/> 地域安全 <input type="checkbox"/> 人権擁護、平和の推進 <input type="checkbox"/> 国際交流・国際協力 <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 情報化・科学技術 <input type="checkbox"/> 経済活動、職業能力開発 <input type="checkbox"/> その他	
活 動 地 域	活動の拠点や活動の対象地域を記入してください。				
直前2年間の主な活動実績	令 和 6 年 度	<input type="radio"/> 古民家「えんがわ」拠点づくり事業 <input checked="" type="checkbox"/> これまでの主な活動を箇条書きで分かりやすく記入してください。団体設立前など、活動がない年度は空欄としてください。 <input type="radio"/> 古民家「えんがわ」を <input type="radio"/> お花見、クラフトワークショップ、認知症カフェ、健康体操、梅シロップづくり等 <input type="radio"/> 子ども食堂(月2回開催)			
	令 和 7 年 度	<input type="radio"/> 古民家「えんがわ」拠点づくり事業 野外活動スペースの設置(かまど作り、廃材で机や椅子づくり) <input type="radio"/> 古民家「えんがわ」を活かしたイベント開催 お花見、クラフトワークショップ、認知症カフェ、健康体操、梅シロップづくり等 子ども食堂(月2回開催)			
		団体の事業規模(事業費総額)	750,000 円		
		団体の事業規模(事業費総額見込)	700,000 円		
令 和 8 年 度 活 動 計 画	<input type="radio"/> 古民家「えんがわ」拠点づくり事業 壁の塗りなおし(漆喰塗体験) <input type="radio"/> 古民家「えんがわ」を活かしたイベント開催 お花見、クラフトワークショップ、認知症カフェ、健康体操、味噌づくり等 子ども食堂(月2回開催) <input type="radio"/> 学習交流会の開催				

※活動実績、活動計画には、助成事業に申請しようとする事業以外のものも含め、団体の中心的な活動を記入してください。活動実績がない場合には空欄としてください。

事業の名称	古民家「えんがわ」による地域にぎわいづくり 事業
解決したい地域や社会の公益的な課題	<p>◆解決したい地域や社会の公益的な課題</p> <p style="border: 1px solid red; padding: 5px;">地域や社会にあるどのような課題を解決したいかを記入してください。 ※公益性～特定の個人や団体ではなく、不特定多数の利益の増進につながる～が求められます。</p>
	<p>◆課題の解決に向けた取組の方向性</p> <p style="border: 1px solid red; padding: 5px;">前述の課題を解決するため、助成金を活用してどのような取組を行うのか、大まかな方向性を記入してください。</p>
事業の目的	<p style="border: 1px solid red; padding: 5px;">上記を踏まえて、令和8年度は助成金を活用してどのような目的で事業に取り組むかを記入してください。</p>
課題解決のために実施する事業の概要	
<p>◆事業の実施期間</p> <p style="text-align: center;">令和 8 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 20 日</p>	
<p>◆対象者及び参加人数 (どのような人達を対象に行うか <small>どのくらいの人を集めるか</small>)</p> <p>・地域住民(子どもから高齢者まで多世代対象) 具体的な対象者(ターゲット)があれば想定して記入してください。</p> <p>・市民活動団体、自治会、まちづくり協議会、〇〇市等、<small>地域のなつまつり実行委員会</small></p>	
<p>◆実施内容・方法 (いつ・どこで・何を・どのような方法で行うかスケジュールも含め具体的に記入)</p> <p>(1) 古民家拠点づくり</p> <p>日時:5月、7月、9月、11月、1月、3月の第3土曜日午前中 参加者:会員と地域住民で1回20人程度 (@20人×5回=延べ100人を見込む) 参加募集:SNSでの発信(未完成の古民家の状況を写真や動画で発信)、地域交流センターへチラシやポスター配布、 協力団体への説明:〇〇地区子ども会やまちづくり協議会、自治会、地元工務店等 内容:①壁の漆喰塗体験 ②清掃・周辺の草刈×3回 ③障子貼り 拠点整備については「イベント化」したり、こまめに情報をSNSで発信する等で協力者やファンを増やす工夫を行う</p> <p>(2) 交流&学習会「古民家から地域の元気を発信しよう！」</p> <p>①交流&学習会の開催</p> <p>日時:10月▽×日(日)10:00～12:00 場所:古民家「えんがわ」(〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号) 内容:○ピアノ・ヴァイオリン演奏会 ○ワークショップ(本郷地区の古民家について) ○活動紹介展示パネル(古民家の歴史や協力者の声など) ○古民家で語ろう!(古民家の魅力を伝えるためのヒントをトークの中から探る内容) ○プロの演奏家によるピアノ演奏「古民家で秋の調べを楽しもう」 ※招聘する演奏家等については添付の資料でご確認ください</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>内容についてはまとめて分かりやすく(例えば箇条書きなどで)記入してください。 ※外部の講師を招へいする場合には、その方の経歴や講演いただく内容、招へいする理由等について別に紹介してください。 ※専門用語等には注釈をつけてください。 ※これまで同じようなイベント等を実施された場合にはその写真やパンフレットを資料として提出してください。</p> </div>	

②成果報告・振り返り交流会の開催

日時:2月〇〇日(〇)10:00~15:00

場所:古民家「えんがわ」

内容:イベントの参加者やえんがわの利用者、市内外のまちづくり実践家等による一年間の振り返り(写真で見るこの1年)や意見交換とこれからの「えんがわ」の進むべき方向を検討する

昼食には地元の食推さんに協力いただき、~~~を調理してみんなで会食
午後からは「古民家シネマ」「多世代交流ボードゲーム大会」を開催

参加者:これまで拠点づくりやイベントに参加していただいた方、地域の住民、行政機関や地域の小学校へ声かけ

成果:団体ホームページで「事業実施報告」を公開するとともに SNS に掲載

◆実施体制及び地域との連携 (事業における団体内部の役割分担・地域とどのように連携して実施するか)

〈団体内部の体制〉

- 拠点整備部(15人)、交流&学習会部(5人)の両部会を中心に事業を実施
- 情報は広報部で統括してコンスタントに SNS 等で拡散する

組織図や役割分担図があると分かりやすく説明できます



〈連携・協力団体〉 ※事業を実施する上で協力してもらえる他機関があれば記入

団体名	協力内容
まちづくり団体××グループ	学習&交流会、振り返り会、意見交換会に参加協力
○▽自治会	広報支援
○×▽まちづくり協議会	学習&交流会、振り返り会、意見交換会に参加協力
○×××大学〇〇研究室	拠点づくりでの協力
〇〇市	後援

事業を行うことで期待される成果等

(1) 申請年度で達成したい目標 ※目標に具体的な数値があれば記入

アウトプット

- 交流&学習会での発表を通して、地域資源の再発見やまちの魅力の発信につなげていきたいと考えているため、この会の参加者を〇〇人目標としたい。また、その後の振り返り会の参加者は〇〇人を目標とする
- 拠点づくりの協力者の人数を述べ
- 学習会では事後にアンケートを行い参加してみたい人を〇〇人以上設定する。

現時点での「見込み」で結構です。
具体的な目標数値の設定については、申請書の最後に例を示していますので参考にしてください。

(2) 事業を実施することで地域や社会の公益的な課題の解決にどのくらいつながるか

アウトカム

事業を行うことによって、どのような成果を地域や社会に残せるか、どのような良い変化があるか、波及効果があるか等を記入してください。(現時点での見込みで結構です。)

今後の展望

※助成事業終了後の活動の展開など、今後の予定を記入

アウトカム

実施した事業の成果やノウハウ等を活かして、本事業を今後どのように展開していくかを記入してください。
数年間の活動計画がある場合には今後の計画を記入してください。

※表は適宜拡大していただいてもかまいません。

(別紙3)

事業収支予算書

(1) 収入

(単位：円)

科目	予算額	内 訳	
		内容	積算根拠
①当財団助成金	277,000 円	きらめき活動助成事業助成金 (B)×2/3 ※千円未満は切捨	
②他機関・団体からの補助金・助成金	250,000 円		公益財団法人〇〇財団(10万) ×財団(15万)
③寄付金・協賛金			
④広告料			
⑤自己負担金	38,000 円	会費	@1,000 円×38人
⑥その他			
⑦入場料等収入	11,000 円	交流会参加費	大人@500 円×50 人 ※子どもは無料
⑧プログラム売上等収入			
収入合計 (A)	576,000 円		

----- 計算方法 -----
 416,000 円 × 2/3
 = 277,333.333...
 (千円未満は切捨)

(2) 支出

科目	予算額	内 訳		
		内容	積算根拠	
助成対象となる経費	⑨謝金	60,000 円	交流学習会出演者用謝金 講演 20,000 円 (@10,000×2人) ピアノ・ヴァイオリン 40,000 円 (2万×2人)	
	⑩旅費	37,000 円	講演講師用	5,000 円 (2,500×2人)
			ピアノ・ヴァイオリン演奏家	32,000 円 (広島市⇄山口市/自家用車2台往復) 260 km×30 円×2台 高速料金@8,000 円×2台
	⑪消耗品費	50,000 円	事務用品	インカートリッジ、コピー用紙 30,000 円
			イベント用具(清掃)	消毒液、清掃用具等 20,000 円
	⑫印刷費・広告宣伝費	150,000 円	チラシ印刷	45,000 円 (@15×1,000 枚×3回)
			ポスター印刷	30,000 円 (@150×200 枚)
	⑬備品費	30,000 円	パネル印刷	10,000 円 (@1,500×6枚程度)
			団体パンフレット印刷	60,000 円 (@150×400 枚)
	⑭通信運搬費	24,000 円	資料コピー代	
			電動のこぎり	
	⑮会議費	4,000 円	電動ドライバー	
			講師昼食	2,000 円 (@800×2人) + お茶
	⑯使用料・賃借料	31,000 円	演奏家昼食	2,000 円 (@800×2人) + お茶
			プロジェクターレンタル	一式 5,000 円
	⑰設営費・舞台費	7,000 円	交流会会場使用料	26,000 円
			加工設置費	一式
	⑱その他の経費	23,000 円	振込手数料	3,000 円 (@220×10 回程度)
イベント保険料			20,000 円	
助成対象となる経費計B	416,000 円			
助成対象外となる経費計C	160,000 円	スタッフ旅費 (50,000)、スタッフ昼食代 (10,000)、交流会及び拠点づくり参加者への食料費 (100,000)		
支出合計 (B+C)	576,000 円	※収入合計と支出合計は一致すること		

備品で購入されるものについては、見積りや写真を添付してください。(ネット見積りでもOKです)

助成対象とならない経費についてはHP等でご確認ください。お電話でのご相談も承ります。

一致すること

事業収支予算書を記入する場合の注意事項

*この表には申請する事業の経費のみを記入してください

「①当財団助成金」(助成金申請額)の算出方法

助成対象となる支出計⑥×助成率(2/3) ※金額は千円単位とし千円未満は切捨

- 「②他機関・団体からの補助金・助成金」の内訳欄には、当財団以外の交付元団体別に額を記入してください
- 「⑦入場料等収入」とは、音楽・演劇・ミュージカル等の公演や展覧会・上映会において入場者から徴収する料金や、知識や技能習得のためのセミナー等において、参加者から受け取る参加料をいいます
- 「⑧プログラム売上等収入」とは、公演や展覧会等でのプログラムや目録等の売上金をいいます
- 「内訳」の「内容」欄には経費の明細項目を、「積算根拠」欄には、具体的な数値(単価×員数・回数・個数等)を記入してください。5万円以上の物品を購入する場合は、根拠となる見積書や価格表の写しを添付してください
- 「助成対象となる支出計⑥」には、助成対象となる経費のみを記入してください
- 「助成対象外支出計⑦」には、助成事業全体の経費のうち、助成対象とならない経費(家賃や光熱水費等の運営費、食糧費や講師への手土産代、委託費等)を記入してください
- 助成対象とならない経費については、「募集案内」や「申請の手引き」を参照してください

【参考】目標数値の例

- イベントや講座、研修会等の参加者数、これまでの参加者数と比較しての増減値
- 交流拠点や施設等の利用者数、これまでの参加者数と比較しての増減値
- 新たな運営スタッフや会員の加入数
- 新たな単発ボランティア数やボランティアの登録者数
- 連携や協力団体・機関の数
- イベントや講座、研修会、定例活動等の実施回数、これまでの実施回数と比較しての増減値
- 行ったイベントに対する理解度や定着度(%) ※アンケート実施による
- 団体の啓発ツール(リーフレット、チラシ、ポスター、会報等)の作成枚数や配布箇所数
- 団体のホームページやSNS、youtube等の閲覧数や登録者数
- 団体のホームページやSNS、youtube等の更新回数や動画等の作成回数
- 他の広報機関(市報、TV、新聞、SNS等)での掲載回数
- 団体に関する問合せ回数
- イベントや講座、研修会等に参加した会員・スタッフの習熟度合や経験度合(%) など

※上記は一例です。団体の事業内容やこれまでの実態に合わせた目標値を設定してください。